



# 科学体験教室第二弾 「三角形と四角形の秘密」

11月29日(木)に、講師の金久保先生を招いて実験を行いました。「強い建物をつくろう」というテーマのもと、グループごとにアイディアを出しあいながら、たてものをつくりました。4年生で学習した「三角形と四角形」に関わりのあるところなので、とても興味深く勉強することができました。



「どんな建物が作れるかな。」

「今日はどんなことをするの?」「アシスタントのみなさんです。」



「どれくらいの重さまで  
たえられるかな。」

- 重いものは、ほとんど全部三角形でほきょうされていることがわかりました。なぜ、三角形でほきょうされているかというと、四角形でほきょうすると、角をとめたときにはずれやすいところが多いからです。あと、ななめのぼうが入ると、バランスがとれることがわかりました。  
(鵜飼 美南海)

## 児童の感想よい

- ぼくは、三角形と四角形の学習をして、三角形のぼうがじょうぶなのを知りました。ぼくたちのはんは、木のぼうで三角形にしてさせていたので、4.2キロまでこわれませんでした。とても勉強になりました。  
(木村 友)

- とても楽しかったです。家がどういうふうにつくられているのかというのを、はじめて知りました。また、やりたいです。  
(橋本 優海)
- 三角形でつくったたてものは、重さにもたえられて、四角形で作ったものは、あまり重さにたえられなかったのがわかって、楽しかったです。  
(海老原 亜衣)

